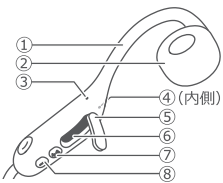


本体の説明



- ①フック
- ②骨伝導スピーカー
- ③マイク
- ④インジケータランプ
- ⑤ポートカバー
- ⑥TYPE-Cポート
- ⑦プラス（＋）ボタン
- ⑧マイナス（－）ボタン

付属品

充電用 USB → TYPE-C ケーブル



USB プラグ

TYPE-C プラグ

仕様

品名	: オープンエアフォン バイブ
型番	: OAP-VB23
Bluetooth	: V5.2
通信距離	: 見通し約 10m(class2)
充電電池	: リチウムイオン蓄電池 3.7V 160mAh 0.592Wh
連続音楽再生時間	: 約 6~8 時間※1
連続通話時間	: 約 6~8 時間※1
充電時間	: 約 2 時間※2
充電入力	: DC5V 150mA (USB 充電式)
充電ポート	: TYPE-C
対応プロファイル	: A2DP、AVRCP、GAVDP、HFP
材質	: ABS、PC
IP 規格	: IP55 (防塵・防滴流形)※3
質量	: 約 22g
サイズ	: 約 105 × 128 × 45 mm
付属品	: 充電用 USB ケーブル
製造国	: 中国

※1 使用中の音量、接続環境により異なります。

※2 接続機器の電源供給能力が低い場合長くなる可能性があります。

※3 粉塵から保護され、あらゆる方向からの噴流水による有害な影響がない仕様です。

1 充電方法

- 充電用 USB ケーブルの USB プラグを、下記の USB 出力ポートへ接続します。

- パソコン等の USB 出力付きの電子機器
 - コンセントへ差し込んだ USB-AC アダプター(別売)
 - モバイルバッテリー (別売)
- 充電用 USB ケーブルの TYPE-C プラグを本体の TYPE-C ポートに差し込みます。
- 充電中はインジケータランプが赤く点灯し、充電が完了すると消灯します。
 - ※ 無理に TYPE-C プラグを本体に押し込まないで下さい。本体の破損の原因になります。
 - ※ 充電をする際に付属の充電用 USB ケーブル以外は絶対に使用しないでください。本体の故障や破損の原因になります。
 - ※ 充電状態を長く継続しないでください。充放電を繰り返し、バッテリーの寿命が短くなる原因になります。

内蔵バッテリーについて

- ☐ 充放電可能回数は約300回です。
繰り返し充電すると満充電時に使用できる時間が少しずつ短くなります。
- ☐ 充電はバッテリーの容量をある程度消費してから行ってください。バッテリーが常にフル充電に近い状態で充電を繰り返すと、バッテリーの寿命が短くなります。
- ☐ 充電が空の状態でも長期間放置すると、バッテリーの寿命を短めてしまいます。最低でも **3 ヶ月に 1 度、1 時間程度** の充電を行ってください。
- ☐ バッテリーの交換は出来ません。

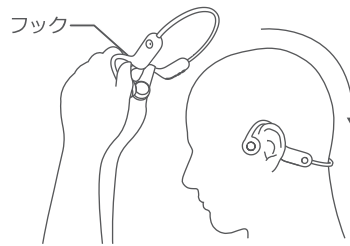
2 電源の ON/OFF 方法

- 電源を ON にする
プラス（＋）ボタンを約3秒長押しすると、通知音が鳴り電源がONになります。ONになるとインジケータランプが赤と青に交互に点滅し、サーチ（探索）モードになります。
- 電源をOFFにする
プラス（＋）ボタンを約3秒長押しすると、通知音が鳴ったあとにインジケータランプが赤く点滅し、その後消灯すると電源がOFFになります。

3 ペアリング方法

- 本体の充電が十分にされていることを確認してからペアリングを開始してください。
 - ※ 充電残量が少ない場合は、充電方法を確認の上、充電を行ってください。
- プラス（＋）ボタンを約 3 秒長押しして電源を入れます。通知音が鳴りインジケータランプが赤と青に交互に点滅し、サーチ（探索）モードになります。
- 接続機器の電源を入れ、設定の Bluetooth ペアリング選択画面を開きます。接続機器の Bluetooth 選択リストにデバイス名 [OAP-VB23] が表示されるのを待ち、選択します。
 - ※ リストにデバイス名が表示されるまで時間がかかる場合があります。しばらく経ってもリストに表示されない場合は、本製品の電源を入れ直してから再度お試しください。
 - ※ 接続機器に PIN コード入力画面が出る場合は、「0000」を入力してください。
- ペアリングが成功すると、通知音が鳴りインジケータランプが青に点灯し、その後約 10 秒ごとに点滅します。
 - ※ ペアリングされずに約 5 分経過すると、本製品の電源は自動的に切れます。

4 装着方法



- 本体を両手で持ち上げて、頭上から後頭部のあたりまで降ろします。
- スピーカーと操作部分の間のフックを耳に掛けます。
 - ※ スピーカー部分は耳の穴を塞ぎません。

5 音楽を聞くボタン操作

- 再生 / 一時停止
ペアリング完了後にプラス（＋）ボタンを 2 回押すと音楽を再生します。音楽再生中にもう一度 2 回押すと一時停止します。
- 曲送り / 曲戻し
音楽再生中にプラス（＋）を約 1 秒長押しで曲を送ります。マイナス（－）ボタンを 2 回押すと曲を戻します。
- 音量調整
プラス（＋） / マイナス（－）ボタンを押すと音量を調節することが出来ます。

通話のボタン操作

- 通話を受ける
ペアリングした本製品から着信音が聞こえたら、プラス（＋）ボタンを 1 回押します。
- 通話を切る
通話を終了する時はプラス（＋）ボタンを約 1 秒押します。
- 着信を拒否する
着信音が聞こえたら、プラス（＋）ボタンを約 1 秒押すと電話を受けずに着信音が切れます。

接続機器の音声アシストのボタン操作

- 音声アシスタントの起動
マイナス（－）ボタンを約 1 秒長押しすると音声アシスタントが起動します。
- 音声アシスタントの終了
音声アシスタントを起動した状態でマイナス（－）ボタンを約 1 秒長押しすると終了します。

6 メンテナンス方法

- 本体の電源が OFF になっていることを確認してください。
- 水で薄めた中性洗剤やせっけん水を布に含ませて、硬く絞ってください。
- その布で本体の表面の汚れを拭きとってください。
 - ※ 本体の内部に水が入らないようにしてください。故障の原因になります。
 - ※ ペンジンやシンナー、アルコールなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。変色や変形、故障の原因になります。

安全上の注意



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症・障害を負う可能性が想定される内容

- 万一、煙が出ている、異臭・異音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因になります。すぐに本体の電源を切り、充電用 USB ケーブルを抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社に修理をご依頼ください。
- 万一、異物・水が本製品の内部に入った場合は、本体の電源を切り充電用 USB ケーブルを抜いて弊社にご連絡ください。そのまま使用すると故障の原因になります。
- TYPE-C ポートや本体の隙間などにピンや針金などの異物を入れないでください。感電・ケガ・故障の原因になります。
- 充電用 USB ケーブルの加工、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。故障の原因になります。
- お客様自身による修理・改造はしないでください。火災・感電の原因になります。内部の点検・調整・修理は販売店または弊社にご依頼ください。
- USB-AC アダプタ及びモバイルバッテリーは必ず PSE 認証を受けているものを使用してください。PSE 認証を受けていない製品を使用した場合は保障規定の対象外になります。
- 病院内や航空機の中など高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。
- 車やバイク、自転車の運転中には使わないでください。
- 周囲の音が聞こえない危険な場所での使用は事故やケガの原因になりますのでお止めください。
- 充電が終わったら、そのまま放置をせず充電用ケーブルを必ず本体から取り外してください。



誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容

- お手入れの際は安全のため本体から充電用 USB ケーブルを抜き電源を OFF にしてから行ってください。
- 本製品を落としたり、強い衝撃や振動を与えないでください。故障・破損の原因になります。
- 直射日光の当たる所や熱器具の近く、車内など高温になる所に放置しないでください。火災・感電の原因になります。
- 風呂場・湿気の多い場所での使用や、大量の水などを掛けしないでください。また、濡れた手で触らないでください。火災・感電・故障の原因になります。
- 小さなお子様の手に届くところに保管しないでください。
- 精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。
- 大音量で長時間本製品を使用しないでください。聴力に悪い影響を与える可能性があります。

電波に関する注意事項

- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）をお願いいたします。
- その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた時は、弊社までお問合せください。

～ノイズや音切れが発生する場合～

- 他の Bluetooth 機器または電子レンジなど、電磁波を発生する機器は Bluetooth 接続に障害を起こす場合があります。接続した Bluetooth 機器を、上記の機器から離れた場所で再度お試しください。
- 本製品と接続した Bluetooth 機器の間に障害物（金属・人体・壁など）があると Bluetooth 接続に障害を起こす場合があるので、障害物を取り除いてから再度お試しください。

製品の廃棄について



この製品にはリチウムイオン蓄電池を使用しています。通常の家庭ごみとして廃棄することはできません。ご不要になった製品を廃棄する場合、自治体の指示に従ってください。廃棄方法が分からない場合は無料でお引き取りいたします。弊社HPにアクセスし、Informationの「大切なお知らせ」に掲載されている「リチウムイオン蓄電池のリサイクルにご協力ください」(www.elalice.jp/information/recycle)をご確認ください。

輸入販売元

ELAlCE エレス株式会社

〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西 1-16-6
www.elalice.jp Tel: 03-6809-0320 Mail: support@elalice.jp

保証規定

1. 保証期間内に正常な使用において故障した場合には、本保証書に記載された内容及び条件に基づき無料修理いたします。
 2. 保証期間内でも次のような場合は有料修理になります。
 - (1) 本保証書の紛失、あるいは提示がないとき
 - (2) 本保証書への未記入、改ざんが認められるとき
 - (3) 販売店による、販売店の表示、購入年月日の記入がないとき
 - (4) 中古販売やオークション、転売などで購入したとき
 - (5) お買い上げ後の運送、落下などにより故障したとき
 - (6) 火災、地震、水害等の天変地異による故障や損傷があるとき
 - (7) 改造、不適切な使用方法、使用者の責任に帰すと認められる故障や損傷があるとき
 - (8) 注意事項を遵守しなかった原因による故障や損傷があるとき
 3. 修理依頼はお買い上げの販売店、取扱店へ保証書を添えてご持参ください。
 4. 送付による修理依頼の場合は、お客様にて往復送料のご負担をお願いします。
 5. 本保証書の再発行はいたしません。紛失しないように大切に保管してください。
 6. 本保証は日本国内においてのみ有効です。
- ※ 通信販売などでご購入の場合で販売店印の表記がない場合は、ご購入日が明確に証明できるお買い上げ票などを一緒に保管しておき、保証修理依頼の際に本書に添付してください。

保証書

商 品 名 : Open Airphone vibe オープンエアフォン バイブ (OAP-VB23)

ご購入日 : 年 月 日

お 名 前 : _____

ご 住 所 : _____

お 電 話 : _____

Eメール : _____

販売店名・取扱店名／印

保証期間
ご購入日より
6ヶ月

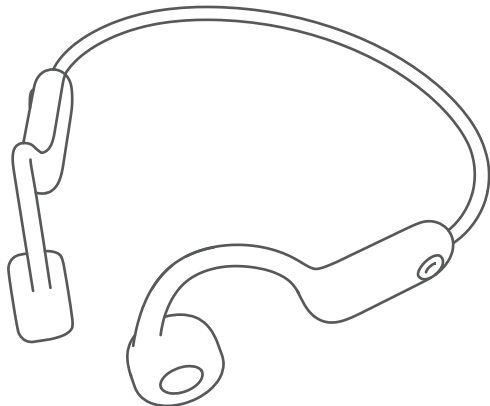
TM11V01

Model : OAP-VB23

OPEN AirPhone -vibe-
オープンエアフォン バイブ

取扱説明書

オープンエアフォン バイブをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。この説明書は保証書も兼ねているので、お読みになった後も大切に保管してください。



保証書付

- ※ 本製品は Bluetooth 対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。また接続する機種やバージョンによっては正しく動作・機能しない場合があります。
- ※ 仕様及びデザインは、改良のため予告なく変更される場合があります。



本体を落とさないでください。本体を落として破損した場合は使用しないでください。破損した状態で使用するとケガをするおそれがあります。また、落として破損した場合は保証規定の対象外になります。